

株式会社ホテルニューアカオ 『ロイヤルウイング』 静岡県熱海市

【贈呈理由】ヒートポンプ給湯機を利用したハイブリッド給湯方式を導入し、省エネ・省コストを実現



ホテルニューアカオ ロイヤルウイング



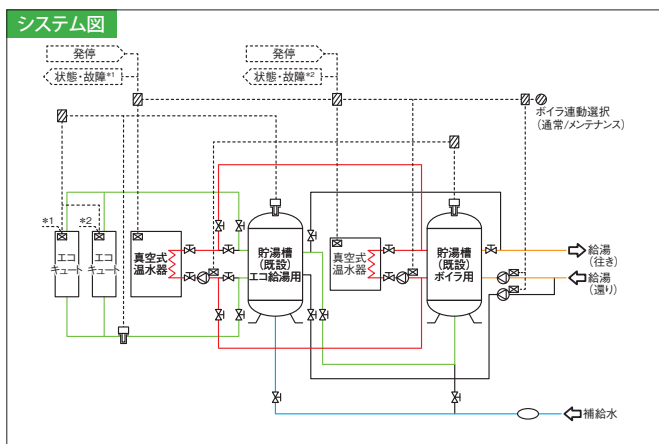
展望貸切風呂

熱海屈指のリゾートホテル ロイヤルウイング

ロイヤルウイングは、日本屈指の温泉地である“熱海”に佇むリゾートホテルで、自然を活かした広大な敷地に、2つのホテル・ガーデン・ビーチなどを展開する総合リゾート“アカオリゾート公国”の中核を担うホテルである。アカオリゾート公国は、名勝

“錦ヶ浦曾我浦”に25万坪の敷地を有しており、自然を保護しながら総合リゾートとしての進化を続け、現在もなお自然とともに成長している。ロイヤルウイングの全客室からは眼前に迫る大海原や美しい月など、ダイナミックな眺望を楽しむことができ、館内には、自家源泉の大浴場、貸し切りで利用できる展望風呂など、リゾートステイを満喫できる施設が充実している。アカオリゾート公国では「スロートタイムな大人の旅を楽しむ熱海屈指のリゾートホテル」ロイヤルウイングと「旅館の寛ぎとホテルのホスピタリティを融合したホテル」ホテルニューアカオとあわせて、年間約20万人もの観光客をおもてなししている。

ハイブリッド給湯システム導入で、 CO₂排出量削減にも貢献



竣工後20年が経過し、給湯設備の温水ボイラが経年劣化によりたびたび故障するようになり、メンテナンスコストが増加していた。また、都市ガスの価格高騰による燃料費増大も問題になっていたため、最もコストパフォーマンス

一次エネルギー消費量削減効果

採用システム 高効率ヒートポンプ給湯機 40kW×2台
高効率給湯ボイラ 581kW×2台

従来システム 給湯ボイラ 50万kcal×2台

削減率
-31%

【諸元】同一負荷条件による年間シミュレーション比較

一次エネルギー換算値

電気(全日): 9.76MJ/kWh(※) 都市ガス: 45MJ/Nm³(※)

(※)「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」(10年改正)



業務用エコキュート

スのよい、給湯負荷のベース負荷分を業務用エコキュート、変動負荷部分を都市ガスボイラとするハイブリッド給湯システムを導入し、将来のエネルギー単価の変化に対応して、最適な運転パターンを実現できる多様性のある供給設備を構築した。その結果、CO₂排出量が削減でき、環境保全に役立つこともできた。

“アカオリゾート公国”では、今後も継続的な運用改善を図りつつ、「お客さま一人ひとりの笑顔のために」絶えず、創意工夫するとともに、さらなる省エネルギー・省コストを目指していく。

ホテルニューアカオ ロイヤルウイング

所在地: 静岡県熱海市熱海1993-64
建築設計: (有)山崎章建築構造デザイン事務所
建築施工: 清水建設(株)
蓄熱設備設計: アズビル(株)
蓄熱設備施工: アズビル(株)
延床面積: 10,548m²
竣工: 2014年(更新)

■蓄熱設備概要
業務用エコキュート 40kW×2台[三菱電機]
貯湯槽: 8m³